がいのあるもないもには、、1日から全面施行された長野県の条例です。

このパンフレットは、のについてのにためにしたものです。

の、そしての考え方との方法を広めていくためにホームページへのを行います。

この条例のは「がい」といいます。

もがらしやすい社会にむけてつくられたものです。

すべてのが、障がいのによってられることなく、 にとをし合いながら、え合い、かし合う社会のを、にされたです。

がいのにかかわらず、すべての人はかけがえのないであるという、当たり前のを社会全体でし、障がいのある人とない人が、にし合うことが、づくりにつながります。ののとをします。

ここでいうとは、その他のをで、・、・のを問いません。

たとえば、のなどもに。

条例のポイントは３つあります。

１、障がいのある人に、がいをとしたをすることをします。

２、の「の」がされました。

３、あっせんを行うのなど、のしくみをしました。

この３つのポイントについて、次からします。

のポイントの一つ目です。

がいを理由としたいはされています。

この及びによって、がいのある人に対してななく、がいを理由とするをすることはされています。

なであるかどうかは、のごとになやに・にします。

がいのにかかわらず、私たちはによって、をけますが、様々ながあればそのはされます。

しかしながら、がいのある人は、生活しにくい、生きづらいと感じるが多いにあります。そのは、がいのある人にせず、がいのない人に合わせて社会がつくられていることにあります。

、車いすを利用している人の場合、自分で２階に行かれません。これが社会的バリアです。

しかしエレベータ－がされていれば、自分で行きたいに行くことができます。

、車いすを利用してない人にも同じようなことがこりえます。

ロフトには、はしごがなければがれません。

しかし、はしごがあればロフトにがることができます。

がいはののがいによるなだけではなく、のがいとがいのない人に合わせてつくられたがあいまって作りだされています。

社会の中にある生活のしづらさ、生きづらさのをバリア、またはといいます。これらをことは、社会のであり、のととらえるがあります。

とはどのようなことでしょう。

また、をとはどのようなことなのでしょう。

なとはどのようなことでしょうか。を見てみましょう。

車いすをしているドライバーがスーパーのを。

のは「のスペースはないし、はだから。になったら！という考え方から、「うちは、に行って」とか、「のさんが多いから今はダメ」とか、「する人と来て」などと、にされてしまったり、の人にはないようなをされてしまうことがあります。

これらのは、となります。

なぜならば、バリアとなっているの狭さやをらすをにしていないからです。

では、がやむをず、

第一に、がいのある人が求めるサービスをとき

第二に、られたサービスに、をするとき

第三に、がいのないにはをとき

にはがいのあるにそのをし、をようならないとしています。

のポイントの二つ目です。

のがされました。

とは、がいのあるからをためのをときにのがおもすぎないで対応することです。ではこれをのとしています。

また、のにがなため、ができないときは、そのをしたで、別のやりかたをしするなど、がいのあるからをようがあります。

社会の中にあるなのれいです。

・しにくい・

、いすをするスペースがないなど

・しにくい

、がいをにされるやなど

・がいのあるのをしていないや

、がいのあるにはなどの

・がいやがいのあるへのなど

、がいのあるがでするのはという先入観

のの、です。

車いすをしているドライバーが、スペースにを。

ところが車いすをおろすスペースがないため、「もっとのところはありませんか」と職員に申し出ました。

は、「２台ぶんいるところがありますよ。コーンを2台ぶんしたらどうでしょう？」

とのができないので、をました。車いすをしているドライバーは

「します。」と、がので、がされました。

いすはありませんでしたが、からの提案によりをすることができました。

これがののです。

とは、がいのあるからをためのをときにのがおもすぎないですることと説明しました。

がおもすぎないとはどのようによいのでしょうか。

これについては、のごとに４つのをし、具体的な場面や状況に応じて総合的、客観的に判断します。

の１点目。へのの。つまり、のをか。

 、レストランでのを、をするのから。

の２点目。。これには、・・なが関わります。

 していたバスのにパニックでまに合わないので、30分ほしいとられた、などです。

の３点目。やの。

 エレベーターのをが、のがなだったなどです。

の４点目。事の・の、もかかわります。

はによって、そのそのでのをことができ、なにならないでに合う方法が見つけられるというがあります。

のでは、こんなもあります。

、このをしたことのあるいすのが、もをしようとしています。

「車いすユーザーなので三角コーンをだしてください」と。

はのをしましたが、いたため、「すみません。はでいるところがありません。」と、すぐにはををできませんでした。

なんとかできないかと考えたは「今はがありませんが。できたらおしましょうか？」となるをしました。

車いすのドライバーは「ありがとう。でもいるのでのをみます。やっぱりスペースのばしょがほしいですね」と、のは。

はのの！

のにはやのといます。

さまのを、ニーズを、のにでをする。にこたえられないときにはにをして、がように。

でのやのがいにをのは「」といい、のによりしやすいをです。「」のが、のスムーズなや、そのためのマンパワーをことにもつながります。

しかし、だけでは、がいや、といったのにすることはできません。

はで、のをときには、ニーズをするためのがです。

やサービスがそうであるように、もゴールがあるわけではありません。

大切なのは、のなとです。

「」のとのはのの一つにもなるのではないでしょうか。

とはにいます。そのは、どのようなものでしょう。これまでしてきたをふりかえってみます。

、このスーパーのにはスペースのがありません。そのためスペースをとするがするは、2のスペースをしてもらっています。

スーパーではで、「はできないけど、なんとかしたいね」と、のスペースの.のエリアを数台分するをことをした。

したスペースのがいっぱいでできないときは、のに、のスペースをしてもらうようのをます。

今もさらなるにのはいます。

のにはのようなものが。

。がいや、がないからというで。

・。　車いすやではがだろうからを。などタッチパネルのをされたが、をに。

・。　がいがあることをにでのをにする。のをにを。

・。　がいのあるをしてのみに。

・・。　がいをにアパートののを。のをしないままを。

・　がいのある人のアトラクションのを。だろうからといって、をなど、のとをる。

の

　をために、や、、タブレットなどを。

・　を買い物をし、なを。のはとして、買い物リストにがをそろえる。

車いすで（スペース）をする。タッチパネルのをする。

・　チェックインのにがいによるなによってをことが人に、ののををする。

またはを、にをする。

にするキッチンはさみやストローをする。

ユーザーのにののにアレルギーのがいないかしたでしてもらう。をする。

・　のがいにをする。見え方、聞こえ方によりのなどをする。

・　をアナウンスやでする。やのはにやさしいで。

によってならない時は、にしてをがあります。

今おいただきました業種の、もっとかたは、

におけるをとするののにでをしてみてください。

に、のポイントの３つ目です。

がいをとするをするためのについてです。ではがいのある人だけでなく、からも、がいをとするにを、にの・・を、のををしています。

は、がい、がいない

 026-235-7101

FAX 026-234-2369

メールアドレスはでs-kaisho@pref.nagano.lg.jpです。

ごとは、まずのにください。

では、に、、の、のを。

これらののによっても、ながなものについては、がいのある人等からへあっせんのをことができます。

がと、にがのためのをので、へをします。、長野県があっせんをします。

このによるあっせんをいただけないには、による・ががあります。

また、県ではにをします。

がいのあるへのにはどんなものがあるの？ってどうすればいいの？などのテーマでさせていただきますので、

のにおいてをぜひください。

はおおむね20のグループをしていますが、でもください。

は1です。

にはのとなりますが、はです。

の1にがいへをください。をもとにのなどをさせていただきます。

そしてです。

ではのにいるをともいきカンパニーとしてし、そのをホームページでピーアールしています。

はあります。

がいにやさしいサービスをするがともいきホスピタリティ、

がいがをがともいきワークプレイスです。

のもです。

はのを・です。・のもです。

はをし、するのをすること。

に、にをこととなっております。

「ともいきカンパニー」のを、のをみませんか。

ぜひ、についてください。

にです。

やには　がい　がいへ

026-235-7101、FAX 026-234-2369　メールアドレスはで、s-kaisho@pref.nagano.lg.jpへ

ともいきカンパニーには　がい　へ

 026-235-7104、FAX 026-234-2369

メールアドレスはで、tomo-iki@pref.nagano.lg.jp

にください。

でパンフレットのを。